

## 再評価結果（平成24年度事業継続箇所）

担 当 課：道路局国道・防災課  
担当課長名：三浦 真紀

<b>事業名</b> 一般国道201号 <small>ゆくはし</small> 行橋インター関連	<b>事業区分</b> 一般国道	<b>事業主体</b> 国土交通省 九州地方整備局			
<b>起終点</b> 起点：福岡県行橋市大字吉国 終点：福岡県京都郡苅田町大字二崎		<b>延長</b> 4.5km			
<b>事業概要</b> 国道201号行橋インター関連は、東九州自動車道の開通に伴う、国道201号現道への交通集中を分散することで行橋市街地への円滑な交通を確保することを目的とし、苅田港や筑豊地域と事業中の東九州自動車道を連結し、物流等を支援する重要な道路として平成12年度に事業着手された延長4.5kmの区間である。					
H12年度事業化      H8年度都市計画決定      H17年度用地着手      H21年度工事着手					
全体事業費      約209億円      事業進捗率      40%      供用済延長      ー km					
計画交通量      13,500～24,100台/日					
<b>費用対効果分析結果</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;"> <b>B/C</b>  <small>(事業全体)</small>                      1.6   <small>(残事業)</small>                      3.1                 </td> <td style="text-align: center;"> <b>総費用</b>      <small>(残事業)/                      112/224億円                      (事業費：85/197億円)                      維持管理費：27/27億円                 </small></td> <td style="text-align: center;"> <b>総便益</b>      <small>(残事業)/                      352/352億円                      (走行時間短縮便益：302/302億円)                      走行経費減少便益：34/34億円                      交通事故減少便益：17/17億円                 </small></td> </tr> </table>	<b>B/C</b> <small>(事業全体)</small> 1.6  <small>(残事業)</small> 3.1	<b>総費用</b> <small>(残事業)/                      112/224億円                      (事業費：85/197億円)                      維持管理費：27/27億円                 </small>	<b>総便益</b> <small>(残事業)/                      352/352億円                      (走行時間短縮便益：302/302億円)                      走行経費減少便益：34/34億円                      交通事故減少便益：17/17億円                 </small>	<b>基準年</b> 平成23年
<b>B/C</b> <small>(事業全体)</small> 1.6  <small>(残事業)</small> 3.1	<b>総費用</b> <small>(残事業)/                      112/224億円                      (事業費：85/197億円)                      維持管理費：27/27億円                 </small>	<b>総便益</b> <small>(残事業)/                      352/352億円                      (走行時間短縮便益：302/302億円)                      走行経費減少便益：34/34億円                      交通事故減少便益：17/17億円                 </small>			
<b>感度分析の結果</b> 【事業全体】交通量：B/C=1.5～1.8（交通量 ±10%）      【残事業】交通量：B/C=3.0～3.6（交通量 ±10%） 事業費：B/C=1.5～1.6（事業費 ±10%）      事業費：B/C=2.9～3.4（事業費 ±10%） 事業期間：B/C=1.5～1.6（事業期間±20%）      事業期間：B/C=3.0～3.3（事業期間±20%）					
<b>事業の効果等</b>					
①交通混雑の緩和 <ul style="list-style-type: none"> <li>・東九州自動車道から行橋市街地へ流入する通過交通の転換に伴う市街地の混雑緩和</li> <li>・並行する国道201号（（仮称）行橋IC～行事）の旅行速度向上</li> <li>・並行する国道201号（（仮称）行橋IC～行事）の損失時間減少</li> </ul>					
②広域連携の支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・筑豊地域と北九州空港、重要港湾苅田港の物流拠点間、東九州自動車道・（仮称）行橋ICと苅田港のアクセス性の向上</li> <li>・田川市～苅田港間の所要時間の短縮</li> </ul>					
③地域産業の支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・輸送時間の短縮によるコスト縮減、産業支援、地域活性化に貢献</li> <li>・東九州自動車道・（仮称）行橋ICへのアクセス性向上による物流活動の広域化</li> <li>・田川地域～苅田港間の所要時間の短縮</li> </ul>					
④交通安全性の向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>・通過交通削減による死傷事故率の減少（（仮称）行橋IC～行事）</li> </ul>					
⑤救急医療活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・救急搬送の所要時間短縮（旧勝山町～小波瀬病院）</li> <li>・救急医療活動のアクセス時間の短縮</li> </ul>					
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> 行橋市をはじめとする8市20町1村で構成される筑豊横断道路建設促進期成会（会長：行橋市長）等より早期整備の要望を受けている。（平成23年8月）					
<b>県知事の意見</b> 一般国道201号は、福岡市から筑豊地域を東西に横断し、京都郡苅田町に至る広域的な幹線道路であり、福岡県北部地域の交流・物流の一翼を担う重要な道路である。 行橋インター関連の整備により、東九州自動車道と北九州空港・苅田港のアクセスが向上し、地域活性化や自動車産業をはじめとする地域産業を支援することができるため、行橋インターチェンジの整備にあわせて必要な区間の供用を図るとともに、計画のとおり事業を継続すべきと考える。					
<b>事業評価監視委員会の意見</b> 審議の結果、事業継続					

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

並行する国道201号の交通量は、約2万台/日とほぼ横這いであり、混雑度は1.5強で推移している。東九州自動車道の供用の見込みに変化なく、依然として国道201号の現道の交通混雑の悪化が予想される。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成22年度末の事業進捗率は事業費ベースで約40%で、そのうち用地進捗率は約75%となっており、平成25年度の全線暫定2車線供用を予定している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

地元や関係機関との協力体制のもと、東九州自動車道の整備にあわせ、事業効果を早期発現できるよう、用地買収や工事等の推進を図っていく。

施設の構造や工法の変更等

- ・評価期間中の整備の考え方の変更（2車線の道路→4車線の道路）による増加【約54億円増】
- ・盛土材の変更による増加【約19億円増】
- ・軟弱地盤対策の追加による増加【約10億円増】
- ・横断函渠の追加による増加【約12億円増】
- ・小波瀬橋の橋長変更によるコスト縮減による減【約7億円】
- ・新技術・新工法の積極的活用等による着実なコスト縮減
- ・建設副産物情報交換システムの活用及び周辺事業との調整を図り盛土材の確保に努める。

対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上事業の効果、事業評価監視委員会における審議、知事等の意見を踏まえると、事業の必要性、重要性は高いと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。